

令和2年度 指定管理者運営評価シート

所管課	青少年育成課
-----	--------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立山東自然の家
所在地	朝来市山東町粟鹿2179番地
施設概要	敷地面積：メイン施設周辺 39,059㎡ スポーツ広場等 13,098㎡（朝来市所有地） 施設構造：鉄筋コンクリート造り 延べ床面積：5,973㎡ 屋内施設：宿泊室（12人用18室・6人用4室）、リーダー室（4人用4室）、引率責任者室（2人用2室）、視聴覚室（定員100人）、創作活動室（定員60人）、研修室（定員60人）、会議室（定員18人）、カウンセリングルーム、天体観測室、体育室（542㎡）、食堂（234席）、大浴室（25人用2室）、小浴室（家庭浴室程度）、談話コーナー、事務室、医務室、管理人室 屋外施設：つどいの広場、テントサイト（8人用30張）、野外炊事場（50人用5棟）、キャンプファイヤー場等
施設の設置目的	小・中学校の児童・生徒等青少年が、一定期間学校や家庭を離れて豊かな自然環境の中での集団・宿泊生活や野外活動を行うことにより、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	一般社団法人 山東自然の家	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	朝来市山東町粟鹿2038番地 1		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法	公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 2 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	人員体制（令和2年3月時点）：代表理事1名、（管理事務所）所長1名、主任1名、管理員4名、看護師1名、清掃部長1名、清掃員4名、農園等施設管理員1名、（食堂運営部）食堂運営管理者1名、調理員6名 業務委託実施状況：宿日直業務、定期清掃業務、害虫駆除業務、昇降機等設備保守点検業務、消防設備点検業務、遊具点検業務
②施設の事業・運営関係	令和元年度施設利用状況 合計：利用件数195件 延べ利用人数28,051人 （うち西宮市市民・団体） 学校：33件 延べ 19,756人 団体：22件 延べ 3,933人 家族：47件 延べ 524人 その他：8件 延べ 428人 指定管理者による自主事業 「山東の蛍観賞」、「山東で自然学校体験（夏）」等8事業 延べ参加者214人
	労働実態調査の結果：問題なし
	調査結果後の指示事項：特になし
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案：安全性、利便性を確保するための修繕工事を継続実施していく。自然学校利用の学校から、携帯電話の電波状況の改善についての要望が寄せられているため、携帯事業者との協議を行う。
	取組結果：新型コロナウイルス感染防止対策のため、館内トイレ・手洗い場自動水栓化工事を実施。利用者の安全と利便性を確保するため、携帯電話無線基地局設備設置、メラミン樹脂製の食器の導入、浴室出入口引戸修繕工事等を実施。施設老朽化に伴う修繕として、埋設高圧ケーブル更新工事、館内壁面補修塗装、トイレ下ピット内支持金物取替工事等を実施。衛生環境向上のため、厨房内空調設備設置工事を行った。
	今後の改善点：自然学校の実施に際して、市内小学校から希望が寄せられている防犯カメラの設置を検討する。野外活動や自然体験等に関する知識のほか、アナフィラキシーやアレルギー等に対する従業員向け研修を実施し、施設従業員の資質の向上と人材育成を図る。

施設利用状況（量）を示す指標名		単位	H28年度（実績）	H29年度（実績）	H30年度（実績）	R1年度（実績）	R2年度（計画）
①	利用件数	件	280	245	213	195	120
②	延べ利用人数	人	33,715	34,823	32,055	28,051	3,500
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	自主事業参加者へアンケート用紙を配布。
②利用者アンケート等の結果	職員の対応について : 大変満足84% 満足14% 普通2% 不満0% 無回答0% 食事の内容について : 大変満足46% 満足46% 普通8% 不満0% 無回答0% 自主事業の内容について : 大変満足87% 満足11% 普通2% 不満0% 無回答0%
③結果からの改善点など	利用者アンケートの結果は次年度以降の事業展開の参考としているほか、サービス向上などの従業員研修に反映させ、業務改善に繋げている。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	営利企業でないため未実施。
②評価結果を受けての指示事項	

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(年度協定額)
指定管理料	84,015	84,013	84,015	85,571	85,571
うち光熱水費	(9,384)	(9,089)	(8,747)	(8,331)	(10,720)
うち修繕料	(10,027)	(8,557)	(7,612)	(2,896)	(2,900)
うち備品費	(101)	(93)	(93)	(1,243)	(10)
補足説明					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(予算)
使用料	13,990	14,603	13,877	11,893	1,200
光熱水費等使用者負担金収入	29	64	54	56	30
合計	14,019	14,667	13,931	11,949	1,230
補足説明	光熱水費等使用者負担金収入内訳(令和元年度決算):光熱水費使用者負担金8千円(平成28年度に算定方法変更し減額)、行政財産目的外使用料18千円、公衆電話取扱委託料1千円。自動販売機販売取扱料27千円(平成29年度より徴収)。※端数切捨のため合計値と一致しない。R2年度の使用料収入の減については、下記8-①記載のとおり。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	全体の利用者数が減少しているが、朝来市及び市外利用者の減少によるもので、西宮市の利用状況についてはほぼ横ばいの状況であった。ただし、令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により、休所期間があったこと、自然学校が日帰り実施になったこと、団体予約のキャンセルが相次いだことなどから、市内・市外ともに大幅な利用者の減少が予想される。 新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和2年3月3日より休所措置を取ったが、館内トイレ・手洗い場の自動水栓化工事の実施や清掃方法の見直しなど、感染拡大防止対策が迅速に実施されている。 また、利用者アンケートは概ね好評であり、顧客満足度の高い施設運営が行われていると評価する(現地調査は令和2年2月27日実施)。
②指摘事項	防犯カメラの設置を次年度中に実施すること。 引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じていくこと。 前年度実績や修繕見込み等を踏まえた予算策定を行い、同一勘定科目の予算額と決算額の乖離を少なくするよう努めること。